



Nanatsuboshi

舌が原因で起こる
病気の予防について考えよう

歯
この中の細菌が
うを(酸)に変える

歯(歯肉)がはれる。
あるへ



巻頭言

「健康で強い子」をめざして

- ・自らの心と体に関心がもてる児童の育成
- ・七小の健康教育の特色

主幹養護教諭 須山 望

「健康で強い子」をめざして

新しい年がスタートしました。

元旦に起きた能登半島の地震では、多くの方が被災され、救助作業が進む中で亡くなられた方についても確認される死者数が日に日に増えていることに、心が痛みます。心よりお悔やみ申し上げます。1日も早い復興をお祈りいたします。

保護者の皆様には、12月にはお忙しい中、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。結果については、2月にお示しできるよう、現在準備中です。

今年も子供たちの将来につながる力を育成するため、教職員全員で取り組んでまいります。どうぞ、よろしくお願いします。

新年を迎え、毎年思うことは、「どうぞ今年も健康に過ごせますように。」ということです。家族の健康が何より大切だとお考えの方は、多いことと思います。

本校の教育目標の一つ「健康で強い子」の育成は、そのような思いを明示したものと言えます。新年の始まりに、本校の健康教育について、お伝えしたいと思います。(校長)

自らの心と体に関心がもてる児童の育成

七小で行う健康教育の目標は、「子供たちが自らの健康に関心をもち、健康を保つために自ら動けるようになること」です。

大人に成長し社会を支える一員となった時、自分の願いを実現したり、社会の一員として貢献したりするためには、心身の健康を管理できる能力が必要です。

七小では、今ある『健康』が尊いものであることに気付き、自らの心身の健康に着目できる児童の育成を目指しています。

健康や保健に関する指導については年間指導計画を立て、教科や行事に合わせてその際に必要な保健指導を計画します。指導や学習の機会一つ一つを、どうしたら指導の効果が上がるか、どの学習とどの活動を繋げたら子供たちが関連して考えられるか予測して組み込んでいます。目指すゴールは「子供たちが自分の健康について関心をもち、自分で守ろうと行動に移せたか」です。すぐに結果が出るものではありませんが、日々の学校生活の中で、子供たちの言動の変容に、少しずつ成

長を感じています。

七小の健康教育の特色

本校の保健教育の特色のひとつとして、全ての保健の学習に養護教諭が参加していることが挙げられます。子供たちにとって、「健康の専門家」である養護教諭が参加することで、専門性の高い授業を行うことができますし、保健室で収集した情報を学習に使うこともできます。例えば、5年生で行うけがの予防についての学習では、七小で起きたけがの統計から子供たちにその原因を予測させたり、予防方法について推測させたりする授業を行っています。6年生の病気の予防では、七小で流行する病気を取り扱い、その病気の予防方法について養護教諭から説明することで、子供たちにより専門的な知識とその根拠を示すことができます。

保健指導では、七小の子供たちに今、必要な健康課題について指導しています。令和5年度はタブレット導入で危惧された『姿勢』について、重点的に指導を行いました。令和6年度は七小の子供たちに何を指導したらよいか、丁寧に見極めてまいります。



【グループで歯の課題について考える場面】

また、保健に関する教育では子供たちが自ら主体性をもって学ぶよう教材や学習形態を工夫しています。「早寝早起き朝ごはん」が健康に良いことは理解しているものの、なかなか実践できないのは大人も同じです。どうやったら健康に良い生活ができるか、子供たちが自ら考えて進める学習を目指して、学級担任と養護教諭でいつも頭を悩ませて教材研究を行っています。

「心身の健康」を保つための知識や能力は健康教育の時間に限らず、家庭や学校教育全体の中で様々な機会を通して育まれるものです。ぜひ、ご家庭でも生活習慣や安全について話題に触れていただけるとありがたいです。

◆◇ユニセフ募金◆◇

12月11日（月）から15日（金）まで、ユニセフ募金を行いました。今年度から環境委員会が中心となり、計画や役割分担をはじめ、全校児童に募金を呼びかける言葉を考えて取り組みました。

5日間の募金額は合計 **32,281円** となりました。世界中の子どもたちのためにお届けしました。

また、募金袋の表にありました、「すべての子どもに、〇〇〇を。」の中に入る言葉で一番多かったものは、「しあわせ」でした。ご協力いただきありがとうございました。

◆◇4年・笑顔と学びの体験活動プロジェクト◆◇

東京都教育委員会が子供たちの豊かな心の育成につながる体験活動の機会を提供する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」で、4年生が陸上体験教室に取り組みました。

12月20日（水）に、北京オリンピック4×100mリレー銀メダリストの塚原直貴さんにおいでいただき、「塚原さんの競技に対する思い」「失敗を恐れず、夢に向かって努力することの大切さ」「支えてくれる人に感謝し、頑張る姿を見せること」など、大切なことをたくさん教えていただきました。

また、塚原直貴さんと、陸上長距離の三田翔平さん、コーチの鈴木さん、山本さんの4人の方から、走る楽しさを教えていただきました。速く走るためのコツや、多様な体の動きで身体能力を高めることを、体験を交えて楽しく学ぶことができました。



◆◇けやき連合運動会◆◇

12月8日（金）、けやき学級が東久留米市や東村山市、東京学芸大附属特別支援学校のみなさんといっしょに東久留米スポーツセンターで、連合運動会を行いました。かけっこ、プレイバールン、交流種目「もうじゅうがりに行こうよ」、交流ダンス「ハピネス」などに取り組みました。

参加校の友達と一緒にグループを作ったり、学級の友達を一生懸命応援したり、良い思い出ができました。

開会式は、七小の5・6年生が司会や児童代表の言葉などの役割を立派に果たすことができました。



◆◇持久走旬間について◆◇

12月11日（月）～20日（水）までの7日間、持久走旬間を実施しました。寒い日もしっかり準備運動で体をほぐしてから、元気に走る子供たちの姿が見られました。

また、学年ごとに実施したラダートレーニングでは「自分のイメージ通りに、自分の体を動かす力」を身に付けていきました。



祝！ 清瀬第七小学校 学校薬剤師 阿久津 七光 先生 瑞宝双光章 受章



学校の水道水やプールの水質、教室の明るさや空気の検査をし、学校環境衛生を維持改善する学校薬剤師として45年以上務めていらっしゃる阿久津 七光 先生が、昨秋、瑞宝双光章を受章されました。

七小では、薬物乱用防止教室や3年生の保健学習などでも子供たちに直接ご指導いただいたこともあります。先日は、七小での保健の授業を参観していただきました。これからも七小を、地域を、支えていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
1 元日	2	3	4	5	6 小学生科学展	7 小学生科学展
8 成人の日 冬季休業日終	9 始業式 午前授業 安全指導 命の週間始	10 午前授業 計測⑤6-2	11 給食始 計測③④6-1	12 計測①② 学習発表会 会場設営⑥	13 市連合作品展	14 市連合作品展
15 委員会 命の週間終 計測けひ きりり始	16 ロング昼休み (たてわり班) SC	17	18	19 ぐんぐんタイム	20 漢検 (申し込んだ人) 避難所運営協議会 松山DX	21
22 校内書初め展始	23 SC	24	25 学習発表会 最終確認 *校内書初め展 なし	26 学習発表会 (児童鑑賞日) 5時間授業	27 学習発表会 (保護者鑑賞日) 5時間授業 給食あり 校内書初め展終	28
29 振替休業日	30 会場片付け⑤ SC	31 午前授業 クラブ	1 安全指導 美化タイム 社会科見学⑤	2 ぐんぐんタイム	3	4

※SC…スクールカウンセラー来校日 ★今月の避難訓練は「予告なし」で実施します。

【お知らせ・お願い】

☆校内書き初め展の鑑賞時間について

1月22日(月)～26日(金) 15:30～16:30 受付場所:西昇降口(正門側)

1月27日(土) 8:45～15:00(授業の公開はありません。)受付場所:東昇降口(体育館側)

・教室内への入室はご遠慮ください。

・25日(木)は、学習発表会の前日準備のため書初め展の公開はありません。